

早稲田大学理工学術院情報生産システム研究科

助手 募集要項

1. 募集人員：助手 若干名

※採用日までに博士学位を取得した場合は、助教としての採用となります。また、採用後、助手としての任期中に博士学位を取得した場合は、助教へ資格変更します。

2. 勤務形態：常勤（任期あり）

3. 任期：2026年4月1日～2028年3月31日（2年間）

※当該期間満了後、1回に限り1年を超えない範囲で再任用する場合があります。ただし、本研究科の助手としての継続在職期間の合計は、3年を超えることができません。

※再任用は、当該期間満了前に業務遂行状況の確認を行い、教育、研究業績・勤務状況等を考慮し、総合的に判断します。

※資格にかかわらず2013年4月1日以降に本学と雇用契約があり、本募集による採用日までの間に原則として半年間以上の雇用契約を締結していない期間がない場合は、継続雇用契約期間に上限があります。そのため、契約期間や再任用の有無・期間について、上記に満たない場合があります。

※資格に関わらず満 70 歳に達する年度を超えて契約を更新することはできません。

4. 勤務時間・待遇等：

（1）勤務時間等：所定労働日および勤務時間（始業・終業時刻、休憩時間）等は、本学規程によります。なお、専門業務型裁量労働制（みなし労働1日8時間）を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段及び時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとしします。

（2）給与・諸手当・通勤費等：本学規程によります。

（3）退職金：支給しません。

（4）社会保険：厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険

（5）休日：土曜日、日曜日、年末年始、国民の祝日、国民の祝日の一部に授業を実施することにより設ける臨時の休業日および大学創立記念日。ただし、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除きます。

（6）休暇：労働基準法等法令に定められた休暇および大学が特に定めた日

5. 所属：早稲田大学理工学術院情報生産システム研究科

6. 勤務地：原則として早稲田大学北九州キャンパス

7. 研究領域：情報アーキテクチャ、生産システム、集積システムに関わる領域

8. 職務内容：自身の研究領域の研究の他、次の業務を担当いただきます。

- ・大学院情報生産システム研究科(IPS)における実験・演習等の補助
- ・IPSにおける入学式、卒業式、講演会その他の行事運営補助
- ・IPSにおける入学試験、論文審査等の実施補助

上記以外の勤務については、研究科長と協議のうえ決定する

9. 応募資格：次の1)～3)を全て満たす者

- 1) 研究科教授、准教授が推薦者である者

- 2) IPS博士後期課程に在学中の者または2026年4月1日に入学予定の者のうち、入学後3年以内に博士学位取得見込みの者
- 3) 本大学助手の職歴を有さない者

1 0. 着任時期：2026年4月1日

1 1. 提出書類：

(1) 助手の嘱任申請願(所定書式)

早稲田大学所定の書式を用いて記載してください(書式および記入要領は下記研究科Webサイトよりダウンロードして使用のこと)。「所見」欄は推薦者である担当教員に作成を依頼してください。

(2) 履歴書(所定書式)

早稲田大学所定の書式を用いて記載してください(書式および記入要領は下記研究科Webサイトよりダウンロードして使用してください)。

(3) 教育研究業績(所定書式)

早稲田大学所定の書式を用いて記載してください(書式および記入要領は下記研究科Webサイトよりダウンロードして使用してください)。

(4) 教育研究業績に記載した論文の別刷り(コピー可。未発行の場合は採録を証明できるものを添付)

「(3) 教育研究業績(所定書式)」で記載した論文を必ず全て提出してください。「(3) 教育研究業績(所定書式)」に記載があっても別刷りが提出されない場合や、別刷りが提出されても「(3) 教育研究業績(所定書式)」に記載が無い場合は選考の対象とはしません。ヘッダやフッタなどで出典がわかる別刷りを提出してください。出典が明確でない場合は研究業績に数えません。

(5) 外国為替及び外国貿易法第25条第1項及び第2項の遵守のための特定類型該当性に関する誓約書(所定書式)

2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)の「みなし輸出」管理制度の改正に伴う経済産業省からの通達に基づき、2022年5月1日以降を採用日とする本学教員公募にご応募いただいた方におかれましては、同誓約書のご提出をお願いいたします。早稲田大学所定の書式を用いて記載してください(書式および記入要領は後述の研究科Webサイトよりダウンロードして使用してください)。なお2022年5月1日から、対象者が特定類型に該当する場合には、嘱任後も継続して、安全保障輸出管理上の「みなし輸出」管理の対象となります。

1 2. 応募締切：2025年11月20日(木)15時(日本時間)

1 3. 応募書類の提出方法：

WEB申請フォーム(以下URL)より「1 1. 提出書類」の全ての書類を提出してください。

URL:<https://my.waseda.jp/application/detail/application-detail?communityContentLinkId=649402692>

※MyWasedaへのログインが必要です

1 4. 問い合わせ先：

早稲田大学理工学術院情報生産システム研究科

E-mail: ips-jinji@list.waseda.jp

1 5. 研究センターWebサイト：

早稲田大学理工学術院情報生産システム研究科

URL: <https://www.waseda.jp/fsci/gips/news/2025/10/20/31514/>

16. その他：

- 第一次選考は提出書類により行います。
- 第一次選考を通過された方を対象に、第二次選考（面接・プレゼンテーション）を本研究科において2025年12月上旬に原則対面で実施します。対面で実施する際の交通費等は各自ご負担願います。
- 第一次選考結果は2025年11月下旬、第二次選考結果は2026年1月下旬に通知する予定です。
- 適任者がいない場合は、最終候補者を選出しないことがあります。
- 審査結果に対するお問い合わせには応じかねますのでご了承ください。
- 採用された場合、留学生の方は在留資格が変更になります。留学生宿舎にお住まいの方は退去していただくことになりますのでご注意ください。
- 本大学博士後期課程に在学している場合、助手在任期間中は授業料が免除になります（授業料以外の実験演習料、学生健康増進互助会費等は免除になりません）。
- 早稲田大学は、ダイバーシティ&インクルージョンの実現を推進しています。教員採用・昇進の人事審査において、性別、障がい、性的指向・性自認、国籍、エスニシティ、信条、年齢を理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています。
- 早稲田大学キャンパス内は指定屋外喫煙場所を除き、全面禁煙です。

以上